

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

4 款 衛生費

2 項 環境衛生費

公園自然課（内線：7 1 9 9）→事業実施：砂丘事務所

4 目 環境保全費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (雑入)	一般財源	
(新) 鳥取砂丘保全・再生事業	11,769	0	11,769			36	11,733	
トータルコスト	44,909千円（前年度 0千円）							
従事する職員数	正職員：4.00人、非常勤職員：3.00人							
主な業務内容	砂丘ガイド及び巡視活動、普及啓発、関係機関や団体との連絡調整							
事業内容の説明								
<p>1 事業概要</p> <p>「日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例」に基づく啓発や保護監視を鳥取砂丘の現地で実施する体制を整備するため、生活環境部に本庁組織の「砂丘事務所」を設置し、砂丘利用者への意識啓発と巡視活動を行うとともに、鳥取砂丘の魅力の紹介や保全と再生、適切な利用の取組の推進を図る。</p> <p>2 事業内容及び事業費</p> <p>(1) 鳥取県砂丘事務所の運営 4,262千円 ※本庁組織として設置</p> <p>ア 設置場所 (財)自然公園財団鳥取支部事務所建物内（鳥取市営駐車場に隣接）</p> <p>イ 主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例施行に伴う巡視活動の拠点機能（砂丘利用者へのガイド、条例禁止事項の巡視等） ・鳥取砂丘の保全再生に係る取組の促進機能（鳥取砂丘再生会議保全再生部会の運営、除草活動の実施等） ・鳥取砂丘の利活用に係る取組の促進機能（鳥取砂丘再生会議利活用部会の運営、鳥取砂丘新発見伝事業の実施支援及び調整等） ・ジオパークに係る砂丘の意義の紹介、教育機能（パネル展示、学習会の開催等） ・鳥取砂丘の紹介、案内窓口機能（展示・解説、ガイドの受付・実施等） <p>(2) 鳥取砂丘レンジャー（非常勤職員）の配置 4,646千円 鳥取砂丘レンジャー（正職員3名、非常勤職員2名）を任命し、砂丘利用者へのガイドや指導、条例施行に伴う巡視活動等を行う。</p> <p>(3) 意識啓発 2,861千円</p> <p>ア 鳥取砂丘レンジャーと連携したガイドを行う「砂丘ガイドサポーター」を養成し、主に繁忙期における団体観光客向けのガイドを行いながら、条例の趣旨の意識啓発を行う。</p> <p>イ ジオパークにおける鳥取砂丘の価値を理解するため、「鳥取砂丘ジオ学習会」を開催する。</p> <p>ウ 旅行情報誌への広告掲載や、鳥取県砂丘事務所や周辺施設を活用したパネル展示等により、条例の趣旨、ジオパークの意義及び鳥取砂丘の魅力を伝える。</p>								